



自衛隊栃木地方協力本部

一人前の自衛官を目指し日夜訓練に励む新隊員を激励 ～宇都宮駐屯地部隊研修・新隊員を激励～



駐屯地広報（大美賀3尉）の説明



参加者全員で集合写真 ～これから研修が始まりますよ～



新隊員の訓練を見学



訓練中の新隊員を激励



久しぶりに家族と対面
～頑張ってるね、ありがとう！～



おいしい食事をいただきました。
～ボリュームありますね～

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 松田 桃子1陸佐）は、9月9日（火）、宇都宮駐屯地において、栃木県自衛隊家族会（古橋会長）が主催する宇都宮駐屯地部隊研修・新隊員の激励を支援した。

研修・激励には、栃木県内の家族会員をはじめ地区会事務局関係者を含め総勢60人が参加し、駐屯地広報室（室長・大美賀3陸尉）より、駐屯地の概要説明の後、新隊員を激励する為、野外訓練場に移動した。9月に入ったとはいえ夏日の中を真剣に訓練に励む新隊員の頼もしい姿に、参加者はしきりに感激をしていたのが印象的であった。新隊員は中央即応連隊後期新隊員教育隊で日夜訓練に励み、間もなく部隊配属を控えており、日々成長を重ねている。家族会を代表して古橋会長から新隊員と教育隊教官の皆さまに、心を込めた激励と感謝の言葉が伝えられた。新隊員の中には今回参加した家族会員のご子息がおり、久しぶりに家族の再会をして談笑する様子もあった。

訓練見学終了後は、隊員食堂でボリュームある食事（栃木名物ニラそば、鮎ご飯）を体験し、売店で自衛隊グッズなどの買い物を楽しみ、貴重な資料が展示されている防衛資料館を見学し、宇都宮駐屯地部隊研修・新隊員激励を終了した。

栃木地方協力本部は、「今後も栃木県自衛隊家族会と引き続き連携を図り、自衛隊・自衛隊家族会相互に有意義な家族会員の部隊研修・隊員の激励等を推奨・支援していく」としている。